

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-3	岩手県																														
メニューの内容	水産物加工処理施設	(施設名)	水産物加工処理施設																													
事業実施主体	重茂漁業協同組合																															
評価期間	平成20年度～平成22年度																															
事業費	176,943 千円																															
交付金額	70,777 千円																															
成果目標	3年間の総便益	118,304 千円																														
実績値	3年間の総便益	76,510 千円																														
成果目標の達成率	64.67 %																															
事業の目的	<p>高品質なボイル塩蔵ワカメ、ボイル塩蔵コンブを製造するためには、刈取り後素早くボイル加工処理をする必要があるが、漁協が全てのボイル加工処理を行っているため、加工処理終了まで長時間を要している。</p> <p>このことから、施設整備に併せて作業工程の見直しを行い、漁業者がボイル過去まで実施する体制を構築し、品質の向上を図るとともに、衛生管理の向上を図る。</p>																															
事業の成果	<p>ボイルワカメ・コンブで漁協に出荷することにより、漁業者の収益が平成21年度は、35,910千円、平成22年度 14,472千円増加した。</p> <p>また、施設整備前に比べ、整備後は、のワカメの品質が向上した。</p> <table border="1"> <caption>整備前後のワカメの等級割合及び単価の比較</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">整備前</th> <th colspan="2">整備後</th> </tr> <tr> <th>数量割合</th> <th>単価</th> <th>数量割合</th> <th>単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1号品</td> <td>69.2%</td> <td>991</td> <td>69.5%</td> <td>1,151</td> </tr> <tr> <td>2号品</td> <td>2.8%</td> <td>274</td> <td>17.6%</td> <td>803</td> </tr> <tr> <td>3号品</td> <td>28.0%</td> <td>71</td> <td>13.0%</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>—</td> <td>713</td> <td>—</td> <td>954</td> </tr> </tbody> </table>				整備前		整備後		数量割合	単価	数量割合	単価	1号品	69.2%	991	69.5%	1,151	2号品	2.8%	274	17.6%	803	3号品	28.0%	71	13.0%	100	平均	—	713	—	954
	整備前		整備後																													
	数量割合	単価	数量割合	単価																												
1号品	69.2%	991	69.5%	1,151																												
2号品	2.8%	274	17.6%	803																												
3号品	28.0%	71	13.0%	100																												
平均	—	713	—	954																												
その他特筆すべき事項	—																															
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	東日本大震災に伴う津波により、施設が全壊したため、施設を計画どおり利用できたのは21年度のワカメ、コンブ及び22年度のコンブ生産時のみのため、成果目標を達成することができなかった。																															
備考	当事業で整備した施設が全壊しており、被害報告により補助関係が終了している。																															

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-4	岩手県
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名) 漁業用作業保管施
事業実施主体	吉浜漁業協同組合	
評価期間	平成21年度～23年度	
事業費	10,360 千円	
交付金額	5,180 千円	
成果目標	3年間の総便益	6,059 千円
実績値	3年間の総便益	0 千円
成果目標の達成率	0.00 %	
事業の目的	処理能力の高いホタテネット洗浄機を整備することにより、作業効率の向上、労働時間の短縮を図る。	
事業の成果	-	
その他特筆すべき事項	-	
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	東日本大震災に伴う津波により、管理者である漁協の事務所が被災し、評価に必要な利用記録等が流失したため、効果算定が不能となっている。	
備考	ホタテガイの養殖施設も流失したが、平成23年度以降、養殖も再開しており、平成25年度から施設の利用を再開している。 ホタテガイの養殖期間は2～3年であるため、平成26年から事業計画に沿った施設の運用がなされる見込みである。	

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-5	岩手県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	漁業用作業保管施
事業実施主体	越喜来漁業協同組合		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	40,750	千円	
交付金額	20,375	千円	
成果目標	3年間の総便益	13,384 千円	
実績値	3年間の総便益	0 千円	
成果目標の達成率	0.00	%	
事業の目的	<p>養殖ホタテガイ等の集出荷作業は、屋外で行われているため、当該施設を整備することにより、労働環境の改善、作業効率、衛生管理体制の向上を図る。</p>		
事業の成果	-		
その他特筆すべき事項	<p>農林水産業共同利用施設災害復旧事業により修繕している。</p>		
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	<p>東日本大震災に伴う津波により、施設と管理者である漁協の事務所が被災し、評価に必要な利用記録等が流失したため、効果算定が不能となっている。</p>		
備考	<p>施設の主要取扱い生産物であるホタテガイの養殖施設も流失したが、平成23年度以降養殖を再開している。 ホタテガイは、出荷まで2～3年の期間を要するため、平成26年から事業計画に沿った施設の運用がなされる見込みである。</p>		

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-6	岩手県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	漁業用作業保管施
事業実施主体	綾里漁業協同組合		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	45,950	千円	
交付金額	22,975	千円	
成果目標	3年間の総便益	8,985 千円	
実績値	3年間の総便益	0 千円	
成果目標の達成率	0.00	%	
事業の目的	<p>養殖ホヤ等の集出荷作業は、屋外で行われているため、当該施設を整備することにより、労働環境の改善、作業効率、衛生管理体制の向上を図る。</p>		
事業の成果	-		
その他特筆すべき事項	<p>施設が津波により全壊したため、水産業共同利用施設復旧整備事業により、代替施設を整備している。</p>		
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	<p>東日本大震災に伴う津波により、施設と管理者である漁協の事務所が被災し、評価に必要な利用記録等が流失したため、効果算定が不能となっている。</p>		
備考	<p>当事業で整備した施設が全壊しており、災害報告により補助関係が終了している。</p>		

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-7	岩手県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	漁業用作業保管施
事業実施主体	綾里漁業協同組合		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	9,980	千円	
交付金額	4,990	千円	
成果目標	3年間の総便益	5,621 千円	
実績値	3年間の総便益	0 千円	
成果目標の達成率	0.00	%	
事業の目的	処理能力の高いホタテネット洗浄機を整備することにより、作業効率の向上、労働時間の短縮を図る。		
事業の成果	-		
その他特筆すべき事項	施設が津波により全壊したため、水産業共同利用施設復旧整備事業により、代替施設を整備している。		
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	東日本大震災に伴う津波により、施設と管理者である漁協の事務所が被災し、評価に必要な利用記録等が流失したため、効果算定が不能となっている。		
備考	当事業で整備した施設が全壊しており、災害報告により補助関係が終了している。		

平成20年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-14	岩手県
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名) 漁場管理強化施設
事業実施主体	重茂漁業協同組合	
評価期間	平成21年度～平成23年度	
事業費	19,836 千円	
交付金額	9,918 千円	
成果目標	3年間の総便益	83,344 千円
実績値	3年間の総便益	82,366 千円
成果目標の達成率	98.83 %	
事業の目的	高機能な密漁監視船を建造し、当該地区の沿岸域における密漁監視機能を強化することにより、密漁の未然防止や密漁者の早期発見等による沿岸水産資源の適正な保護と漁家経営の安定を図る。	
事業の成果	東日本大震災の影響がなかった、平成21、22年度の平均漁獲量は、施設整備前に比べ、8,113kg増加している。 高機能な密漁監視船を整備したことにより、あわび密漁者に対して抑止効果が発揮され、水産資源の適正な保護と漁家経営の安定が図られている。	
その他特筆すべき事項	平成25年度以降、岩手県内で3件のアワビ大量密漁事件が摘発されており、引き続き、監視体制を強化していく必要がある。 平成25年10月5日(あわび約310kg)、平成25年8月24日(あわび約166kg)、平成26年8月25日(あわび約256kg)	
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	-	
備考	平成23年度は、東日本大震災により、ほとんどの漁船が流失したため、アワビ漁において出漁隻数及び漁獲個数を制限したことにより、資源量に見合った漁獲ができなかった。 今後も、密漁監視の徹底や、種苗放流、適正な漁場管理により、資源量を増大させるとともに、漁獲量の増大を図っていく。	